

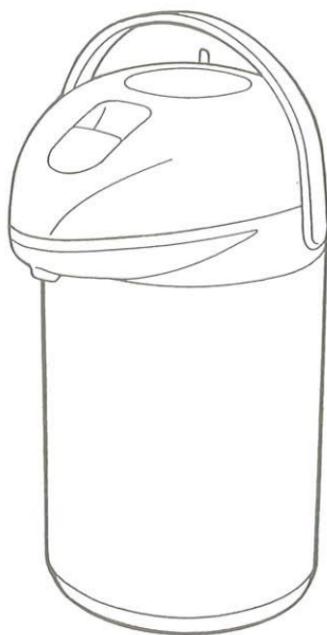
取扱説明書

このたびは、オルゴエアポットをお買い上げいただきありがとうございます。
この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。

お読みいただいたあとは大切に保管して、ご使用上で分からない点や不具合な点が
生じた場合はお確かめください。

手軽に省エネ

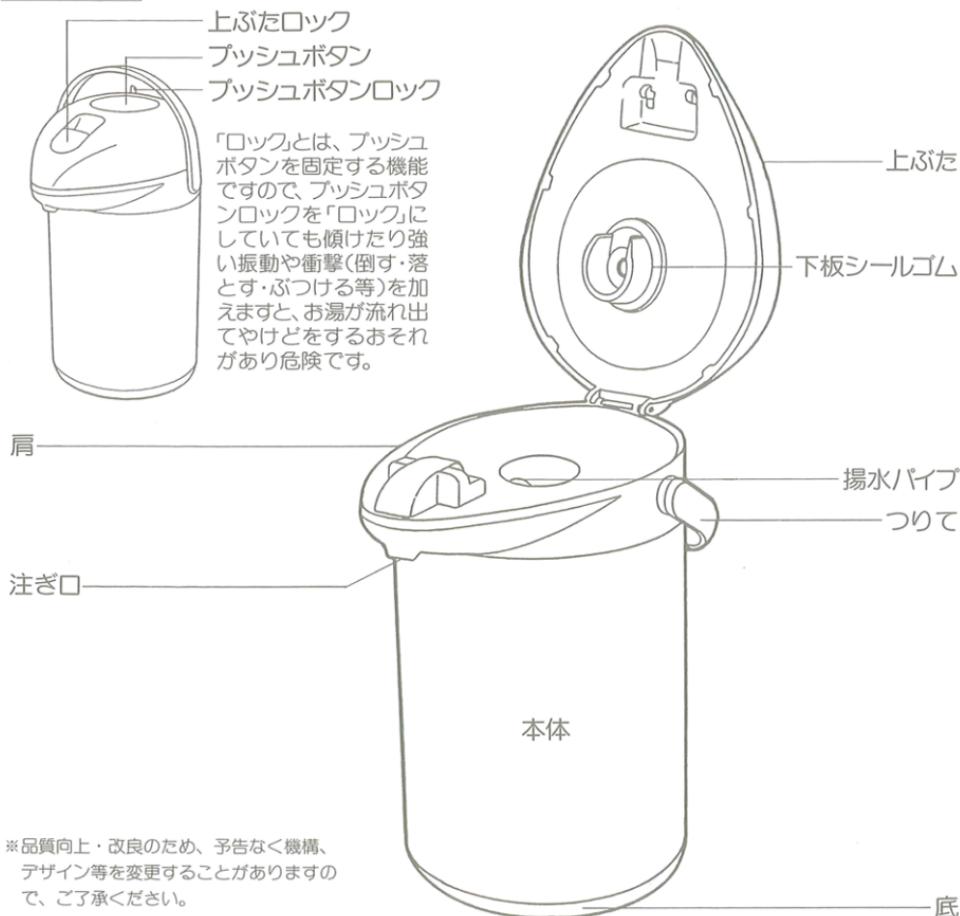
まほうびん



オルゴ株式会社

各部のなまえとはたらき

構造図



エアポットのしくみ(構造図参照)

- プッシュボタンを押すと、中びん内に空気が送り込まれ、その圧力により中びん内の飲みものが揚水パイプを通して注ぎ出ます。
- エアポットの注湯水のしくみは、ペローズの圧縮作動によって中びん内に空気が送り込まれるためです。従ってペローズが損傷すると必要な空気を中びんに送り込めなくなり、注湯水の量が少なくなったり、また出なくなったりします。このような場合は修理が必要ですので、お買い求めの販売店、または弊社のお客さま相談室までご連絡ください。

必ずお守りください。

やけどや、飲料の変質・変色、製品の故障や汚れを防ぐために…

乳幼児のいたすらには十分注意してください。



・やけど等危険です。

牛乳・果汁・お茶などは入れないでください。



・腐敗、目詰まり、変質の原因になります。

持ち運びは必ずつりてを持ってください。上ぶたを持ったり、傾けたり横にして持たないでください。



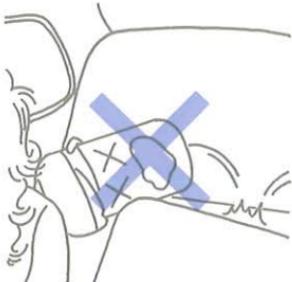
・漏れ、やけどや汚れの原因になります。

倒れたり落したりぶついたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えないでください。



・中びんが破損したり、お湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

自動車に持ち込まないでください。



・やけどや汚れ、中びんの破損の原因となります。

ストーブやコンロなどの火のそばに近づけないでください。又は直射日光のあたる場所に置かないでください。



・変形、変色の原因になります。

フレークスが発生の場合のご注意

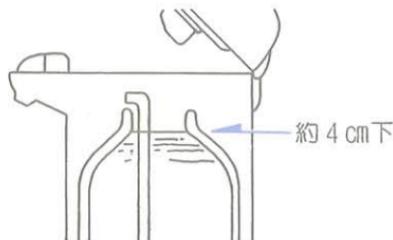
まほうびんにお湯を入れておくとキラキラ光るものを見つることがあります。これは「フレークス」と呼ばれ、お湯の中に溶け込んでいるミネラル成分が化合して、ガラスびんの内壁に薄い膜を作り、これがはがれて浮遊したものです。フレークス自体は健康上有害なものではありませんが、もし発生した場合は、中びんに食酢を約10%加えたお湯を入れておき、30分～1時間後、柔らかいブラシなどで、びんの内壁をよく洗ってからお使いください。

● 漏れやあふれは、やけどや他の物を汚す原因となります。

- 飲料物の保温・保冷以外に使用しないでください。
- 本体のまる洗いはしないでください。(水が侵入し、錆が発生したり、他の物を汚したりします)



- 内容物はびん口から約4cm下で止めてください。(満量にすると、上ぶたを閉めるときにあふれることがあります危険です)

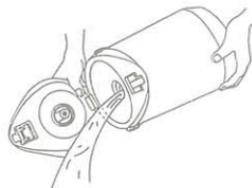


- 内容物を入れたときは、横転させないでください。(内容物がもれることがあります)

- お湯が少ないときは、プッシュボタンを強く押さないでください。(最後に注ぎ口からお湯が飛び散ることがあります)



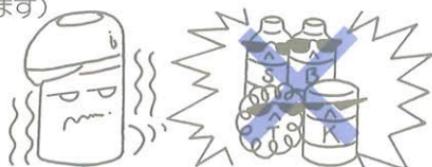
- 残り湯を捨てるときは必ず、注ぎ口は横に向けて捨ててください。(注ぎ口が下に向いていると注ぎ口からお湯が出てくることあり、やけどや他の物を汚す原因となります)



- 揚水パイプで氷をかきまぜないでください。また、氷を入れた場合はポットを強くゆすったりしないでください。(中びんが破損するおそれがあります)
- 分解修理はしないでください。(故障や事故の原因となります)
- 揚水パイプを着脱する場合は、揚水パイプが中びん口部にあたらないよう注意してください。(中びんが破損するおそれがあります)

ご注意とお願い

- シナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・フレンザー・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使用しないでください。(キズがついたり、錆・故障の原因になります)



- 熱いやかんを口金(肩口)に触れさせないでください。(傷や変形の原因となります)



- 氷を入れる場合は先に飲み物を入れてから、ポットを少し傾け、氷をすべらす様に静かに入れてください。(中びんが破損するおそれがあります)



- 熱いお茶を入れて保温した場合、お茶の色が変わることがあります。中びん内にはお湯を入れ、お茶の時は急須等をご使用ください。

正しい使い方

●お使いになる前に必ず中びん、揚水パイプ、口金、注ぎ口をぬるま湯などで洗い、清潔にお使いください。ただし、丸洗いはしないでください。

1. 上ぶたを開ける



- プッシュボタンロックを「ロック」の位置にセットする。
- 上ぶたロックを持ち上げ、上ぶたを開く。

2. お湯(冷水)を入れる



- 保温の場合は、保温効果を上げるため少量の熱湯を入れ1分予熱する。予熱後は、そのお湯を捨て、新しいお湯を入れる。

3. 上ぶたを閉める。



- 上ぶたを最後まできっちり閉める。

4. お湯(冷水)を注ぐ。



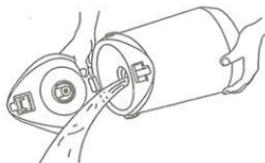
- プッシュボタンロックを「解除」の位置にセットする。
- 急須やコップ等を注ぎ口の下に近づけ、プッシュボタンの中心部を押す。
- 注いだ後は、プッシュボタンロックを「ロック」の位置にセットする。

5. 揚水パイプの取り外しかた



- 揚水パイプの上部をつまみ、ゆっくりと引き抜き、上にはずす。
- 取り付けるときは、揚水パイプの上部をきっちり差し込む。

6. 残り湯を捨てる場合



- 残り湯を捨てる場合は図のように上ぶたを片手でしっかりとささえ捨ててください。
- 注ぎ口からお湯が出ることがありますのでご注意ください。

● SVマークについて

この商品には図のようなマークがついています。このマークは安全性の確保と消費者保護のうえから全国魔法瓶工業組合が自主的に安全基準を定め、これに合格した商品に与えられるマークです。



お手入れの方法

- ポットに残ったお湯を捨て、毎日簡単なお手入れをしていただくことが、いつまでも清潔にご愛用いただくコツです。
- お手入れをおこたったり、残り湯を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れがめだってきます。

上ぶた・本体

- 布、(台所用洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)でふきとってください。
- 本体のまる洗いは絶対にさけてください。
- 注ぎ口等が汚れると、しずくが落ちることがありますので、注ぎ口等の汚れをきれいにふきとってください。



長期間ご使用にならないときは

上ぶた、本体、中びんなどの汚れを落とし、乾いた布でふき、自然乾燥させます。
(特に中びんは十分に乾燥させます。)

揚水パイプ

- 揚水パイプを取りはずし、洗剤をうすめたお湯のなかで、やわらかいスポンジで洗います。

中びん

- お湯でうすめた洗剤液を柄のついたやわらかいスポンジブラシに含ませ、ていねいに洗い、プッシュボタンを繰り返して押し押しして洗剤液を流し出します。



※上ぶた(下板)シールゴムを取り換える時は、右図の様に上ぶた(下板)の溝にきっちり取り付けてください。
逆に取り付けるとお湯が出ない事がありますが、逆ですので十分注意してください。



お問い合わせ先

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用しないでお求めの販売店が当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体に記載されている品番をお確かめください。

オルゴ お客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページアドレス：<http://www.allgo.co.jp>

